

ソイソース マガジン



Soy sauce Magazine

創刊号

日本の未来を担うビジネスマンに贈る

新時代 の到来

ポスト 平成

小泉純一郎

元首相が語る「ニッポンの未来」

サッカー元ブラジル代表

ロナウジーニョ 独占インタビュー
「なぜ世界最高のプレーヤーになれたのか」

トヨタ vs グーグル vs ウーバー 「AIが巻き起こす自動車産業戦国時代のゆくえ」

松下幸之助流 「勝てる経営、負ける経営」

元財務官が明かすリーマン・ショックの舞台裏 「バブル崩壊は繰り返す」



菅原 智美 (すがはら・ともみ)

1970年生まれ。リクルートや携帯電話会社などでの勤務を経て、2007年6月に貸会議室、セミナールームを運営する株式会社NATULUCKを設立、同代表取締役役に就任。09年に女性起業家の育成を目的とした一般社団法人エメラルド倶楽部を設立し、代表理事に就いた。



エメラルド倶楽部は定期的に海外で視察を行っています。

女性活躍社会の実現へ

「起業1年目に経営者の会合で勉強していたのですが、女性の起業家がすごく少なかった。100人ほどのセミナーでも2、3人しかいない。すごく衝撃を受けました。当時は女性の起業には否定的な意見が多かったのですが、家庭も事業も成功している女性社長は絶対にいるはずで、そういう人から話を聞きたかった。そこでまずは女性起業家向けの勉強会を開いたのが始まりでした」

「最初は10人程度で勉強会を重ねていましたが、次第に参加者が知人を連れてくるようになり、20、30人ほどが集まるようになりました。当時、私は『ダイヤモンド経営者倶楽部』に入っていました。男性ばかり。この女性版というイメージで、女王の石とされるエメラルドからとって『エメラルド倶楽部』と名付けました」

女性社長のメリットとデメリット

「最近では女性社長は珍しくなくなってきましたが、女性であることのメリットやデメリットを感じることはありますか。」「私は苦労よりも得している部分の方が多いと感じます。男性と同じことをやっても、女性だからという理由で、いいの悪いのかわかりませんが、余計に目立つ。お陰でメディアに取り上げられたり、紹介されたりすることも多いです」

Soysauce 味付けPOINT

女性社長急増も上場企業ではわずか1%

東京商工リサーチが2017年11月に公表した「全国女性社長調査」によると、16年には全国で37万1232人の女性社長がいる。これは調査を開始した10年以來最多で、調査開始当時から約1.7倍に増えている。インターネットが普及し、家で子育てをしながらでも起業できる環境が整ったのが大きな要因で、働き方の多様化が女性の社会進出を後押ししているようだ。ただ、上場企業の社長(代表執行役を含む)に限れば、大塚家具や日本マクドナルドホールディングスなど36社で、全体の1%に過ぎない。本当の意味での「女性活躍社会」の実現には、まだまだ時間がかかりそうだ。

一般社団法人エメラルド倶楽部

女性経営者の活躍する社会の創造を目的に、2009年に設立された。東京都新宿区の本社を拠点に、東北、関西、中部など各地に支部を持つ。月1回の交流会や上場企業経営者を招いたセミナーのほか、アジアを中心に海外視察も行っている。



女性が輝く社会に向けて

Soysauce Magazine 編集部

平成に入ると女性の社会進出が一気に進み、フルタイムでバリバリ働く「キャリアウーマン」は珍しくなくなった。社内出世を目指すだけでなく、自ら起業する道を選ぶ女性も少なくない。労働人口の減少が進む中、女性活躍社会の実現は日本最大級の女性社長の会合「エメラルド倶楽部」の菅原智美代表理事は、現状をどう捉えているのだろうか。

「女なんだから」に発奮

「エメラルド倶楽部は設立から10年目を迎え、現在約1200人の会員がいます。菅原代表がこの会を立ち上げた経緯を教えてください。」

「起業1年目に経営者の会合で勉強していたのですが、女性の起業家がすごく少なかった。100人ほどのセミナーでも2、3人しかいない。すごく衝撃を受けました。当時は女性の起業には否定的な意見が多かったのですが、家庭も事業も成功している女性社長は絶対にいるはずで、そういう人から話を聞きたかった。そこでまずは女性起業家向けの勉強会を開いたのが始まりでした」

「最初は10人程度で勉強会を重ねていましたが、次第に参加者が知人を連れてくるようになり、20、30人ほどが集まるようになりました。当時、私は『ダイヤモンド経営者倶楽部』に入っていました。男性ばかり。この女性版というイメージで、女王の石とされるエメラルドからとって『エメラルド倶楽部』と名付けました」

「私は苦労よりも得している部分の方が多いと感じます。男性と同じことをやっても、女性だからという理由で、いいの悪いのかわかりませんが、余計に目立つ。お陰でメディアに取り上げられたり、紹介されたりすることも多いです」

「実はそんなことはありません。たとえば子供が病気になる時、会社員だと早退するのに」

なってきたのですね。

「そうですね。ただ、まだまだ女性であることの難点を感じることもあります。例えば、大手企業や金融機関の信用という意味では、社長が女性だからという理由で引っかけたという話も聞きます。エメラルド倶楽部の会員さんで、男性社長から引き継いで代表になったときに、「社長が女性に代わるなら融資を止める」と言われた方もいます。また、大手企業との取引で、女性一人で行くと取引してもらえないけど、年配男性の顧問を連れていくとあっさり契約できた、という話もありました。今でも「女性では結婚や出産で事業が続かない」という印象があるようです」

「女性社長は、やはり子育てや家庭との両立が課題になりそうです。」